

東部deまなぶプロジェクト 

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する

東部教育事務所

『もっとできるかな、エコライフ』
 ～今からできる、地球にやさしいこと～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	

環境保護の視点から、SDGsについて考える

ひとつしかない地球を未来へ
 誰一人取り残さない世界をつくる
 みんなで協力して取り組もう！

埼玉県のマスコット
コバトン

未来を創る、こどもたち。
 未来を育てる、わたしたち。
 ～未来への責任～

まごころ応援団
 埼玉県教育委員会 東部教育事務所
 ～未来へつながる学びを支援～
 動画の視聴と印刷 | 資料の印刷と複製 | 掲載の文章と写真

みなさん、こんにちは。

東部deまなぶプロジェクト

動画コンテンツ 今回は 「もっとできるかな、エコライフ

～今からできる、地球にやさしいこと～」

というテーマで、環境保護の視点から、

SDGsについて考えていきたいと思います。

東部deまなぶプロジェクト 

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する

**エコライフって
なんだろう？**



埼玉県のマスコット
コバトン

かんきょう はいいよ
**環境に配慮した
生活のこと**

**みんなが快適に暮らしつつげられる
地球であるためには、どうしたらよいだろうか？**



小学校4～8年生用 2021年

みんなができる **エコライフ**

2050年までに二酸化炭素をゼロに！

「二酸化炭素 100g」は、約1000円分の電気を消費する量に相当する。家庭で消費する電気の約半分は、発電所で消費される。発電所では、化石燃料を燃やして電気を発電している。発電時に発生する二酸化炭素は、大気中に放出され、地球温暖化の原因となっている。地球温暖化が進むと、海面上昇や異常気象が増える。地球温暖化を止めるためには、二酸化炭素の排出を減らす必要がある。家庭でもできるエコライフの取り組みを紹介している。

みんながエコライフをすることで、地球温暖化を減らす。地球温暖化を減らすことで、みんなが快適に暮らさることができる。みんながエコライフをすることで、地球温暖化を減らす。地球温暖化を減らすことで、みんなが快適に暮らさることができる。

エコライフの取り組みを紹介している。みんながエコライフをすることで、地球温暖化を減らす。地球温暖化を減らすことで、みんなが快適に暮らさることができる。

埼玉県環境部環境政策課 / 埼玉県地球温暖化防止活動推進センター
TEL:048-931-3655 FAX:048-931-4777

エコライフって、なんででしょうか？

それは、エコな生活、つまり、
環境に配慮した生活のことを言います。

夏休み前などに、学校を通して、このような紙を
もらったことがあると思います。

これは、エコライフデーのチェックシートです。

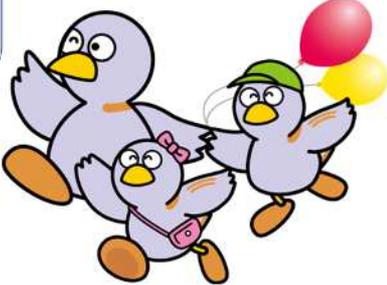
2050年に向けて、二酸化炭素を減らすために、
家庭での取組を促すものです。

今回は、みんなが快適に暮らしつつげられる
地球であるためには、どうしたらよいか
一緒に考えていきましょう。

東部deまなぶプロジェクト 
体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する

エコライフチェック ①

買い物のときには
エコバッグを使うため
レジ袋はもらわない。



埼玉県のマスコット
コバトン

はじめに、皆さんのエコライフをチェックしていきましょう。

問題は、全部で3問です。

1 問目

「買い物のときには、エコバッグを使うため、

レジ袋はもらわない。」

レジ袋の有料化にともなって、

最近はエコバッグを持ち歩いている人も多いのではないので

しょうか。

東部deまなぶプロジェクト

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する



エコライフチェック ②

部屋を出るときは
あかりを消した。



埼玉県のマスコット
コバトン

2 問目

「部屋を出るときは
あかりを消した。」

ついつい忘れてしまいがちな、

電気のつけっぱなし。

みなさんも心当たりはありませんか。



3 問目

「ごはんやおかずを
残さず食べた。」

日本では、一人1日お茶碗約1杯分の
食品ロスがあるそうです。

食品ロスは、資源のムダづかいだけでなく、
その処理にエネルギーを使うことになるため、
解決していききたい大きな問題なのです。

東部 de まなぶプロジェクト

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する

みんなも、チェックしてみよう！

エコライフ7DAY埼玉2021(冬)チェックシート

下のエコライフ7DAYの項目を毎日1日、達成のチェックを毎日1つずつ記入していきましょう！！

項目	達成	達成日	達成回数	達成率	達成状況
1 室温20℃を目安に暖房を適切に使用した。(102g・ひと室で1,406円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
2 暖房の利用時間を1時間短縮した。(116g・ひと室で1,674円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
3 エアコンのフィルターを掃除した。(60g・1室で840円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
4 ほかのひとと暮らすときは、テレビを消した。(21g・1室で294円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
5 テレビなどは充電製品を使わないときは、充電器をコンセントからプラグを抜いた。(70g・1室で980円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
6 節電を促るときは、音声を消した。(11g・1室で154円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
7 シャンプーや台所用洗剤などは、使いすぎず適量使った。(72g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
8 お湯や水を出しっぱなしにしないで、こまめに止めた。(18g・1室で252円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
9 お風呂は湯めないうちに、みんなで続けて入った。(233g・1室で3,262円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
10 カサムでよく拭いてからドライヤーを使った。(35g・1室で490円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
11 トイレの便座暖房の温度を下げた。夏は切った。(33g・1室で462円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
12 冷蔵庫の扉を頻りに開け閉めしなかった。(25g・1室で350円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
13 冷蔵庫の食材をチェックし、買物の多量めから買い物に出かけた。(18g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
14 お店で売っている食品を購入した。(32g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
15 食べ残したものは無駄なく使い切って摂取した。(11g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
16 食べ残したものを捨てず食べた。(28g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
17 野菜は葉のものを選んで食べた。(97g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
18 古い物や壊れたものは、リサイクルボックスに入れて処分した。(33g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
19 出かけるときは、水筒やマイボトルを持ち歩いた。(49g)	<input type="checkbox"/>		0	0%	
20 出かけるときは自動車を運転せずに、徒歩・自転車・バス・電車を利用した。(206g・1室で2,882円節約)	<input type="checkbox"/>		0	0%	

SDGs 17の目標は、みんなが幸せに生きられる世界をつくるための17の目標です。目標が定められています。目標に基づいて世界をよりよくするために、17の目標の達成に向けて、できることから行動してみよう。

※ チェック項目の左側のマークは、国連のSDGsの目標です。
※ 左側の★マークは重点の項目です。

名前 _____

さて、みなさんはいくつ当てはまりましたか？

3つとも、毎日できている人は、

エコライフの意識がとても高い人だと言えます。

他にも、このような項目がありますので、

みなさんもチェックして、

自分のエコライフを見直してみてください。

さて、エコライフの大切さと、環境問題について、

体験を通して学ぶことができる、すばらしい県の施設が

埼玉県東部にあることを、みなさんは知っていますか？

東部 de まなぶプロジェクト 

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する

エコライフを、体験を通して学べる施設♪





埼玉県のマスコット
コバトン



展示館
 生き物の暮らしや生態を体験できる。また、自然の恵みや、環境問題について学ぶことができます。

生態園
 植物や昆虫などの観察ができる。また、自然の恵みや、環境問題について学ぶことができます。

情報プラザ
 最新の地球のニュースや、環境問題について学ぶことができます。

触れる地球
 リアルタイムの地球を映し出す。また、自然の恵みや、環境問題について学ぶことができます。

埼玉県環境科学国際センター（加須市）

それは、加須市にある、

埼玉県環境科学国際センターです。

これが展示館の入り口になります。

展示館の他にも、

広い敷地で 植物や昆虫などの観察ができる 生態園

調べ学習ができる 情報プラザ

リアルタイムの地球を映し出す さわれる地球

などがあります。



これは、展示館「彩かんかん」の館内図です。

彩かんかんは、3つのゾーンに分かれています。

ゾーン1のテーマは 地球環境はいま・・・ です。

視界を覆いつくす、巨大な映像の展示施設があります。

環境問題について、迫力ある映像を観て、学びましょう。

ゾーン2のテーマは 暮らしのむこうに地球が見える です。

ちょっとした工夫が、環境にとってどんなに大切か、

体験を通して学びましょう。

ゾーン3のテーマは あなたがわたしが地球を救う です。

感じたこと、考えたことを宣言文に書き、

環境パスポートを発行することもできます。

東部 de まなぶプロジェクト

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する



社会科見学にも♪

申し込みは簡単!
まずは気軽にお電話ください!

☎ 0480-73-8363 (総機・学習・情報課)

※ 休曜日・月曜日(月曜が休日の場合除く)、その翌平日

- 日時
- 学年、クラス数
- 人数
- 滞在時間
- 見学内容
- ✓ 展示館での体験
- ✓ 昼食場所

問合せ前に
左の黒板を確認!



所在地 〒347-0215 埼玉県加須市上棟914
アクセス 《車の場合》
東武東上線「白雲斎園」又は「精川駅前」 徒歩20分
東武東上線「加須」 徒歩20分
《公共交通機関の場合》
東武東上線「加須駅」バス約15分
東武東上線「加須駅」バス約15分
「東武科学国際センター」にて下車、徒歩3分
バス停留所「加須駅前」にて下車、徒歩3分
バス停留所「加須駅前」にて下車、徒歩3分
バス停留所「加須駅前」にて下車、徒歩3分

無料駐車場
(大型9台、普通車110台) 完備
工場見学等、他のご予定と組み合わせることもできます。



校外学習のススメ!

埼玉県環境科学国際センター利用案内



対象学年 主に小学校3、4、5年生
所要時間 30分~120分(昼食時間を除く)
利用人数 おおむね200人まで

※ 見学料は別途あり

「埼玉県環境科学国際センター」には大型シアターを備えた「展示館」や、自然観察のフィールド「生態園」などがあり、環境問題を楽しく体験しながら学ぶことができます。

学習のメリット

- 校外学習での利用は**無料** (電車前申請)
- **体験を通して** 楽しく学びを深めます
- 環境を学ぶ中で、**考える力が身に付き**ます
- 屋内の施設スペースあり、**雨天、猛暑でも安心**
- 車1台、雨天時からアクセス良好、**大型駐車場あり、バスでの利用に最適**

展示館大型シアター観覧!
視界を覆いつくす巨大な映像の観覧施設です。環境問題と身近な生活を繋げることで、児童がより興味を持って学ぶことができます。収容人数1人1席で1クラスがまるごと体験できます。特別展「ゴッホ」は毎年開催されます(毎年開催時、この場は通常観覧に代わって特別展「生物の不思議」の上映で、いずれも小学生専用観覧券があります)

小・中学生は無料♪

高校生 200円

大人 300円

大きな施設なので、雨の日も大丈夫。

彩かんかんだけでも、見学・体験で2時間ほど学べます。

さらに空調のきいた室内で お弁当が食べられるため、

夏や冬の校外学習にもおすすめです。

校外学習での利用はもちろん無料ですが、

個人で利用する際にも、小・中学生は無料です。

大人も300円ですから、

学校がお休みの日に、家族で行くのもよいと思います。

東部deまなぶプロジェクト 

体験活動を通して、子供の知的好奇心を刺激する

みんなが快適に暮らしつつげられる地球であるためには、どうしたらよいだろうか？

自分にも今からできるエコライフは、たくさんある！！

3R  Reduce ごみの量を減らそう
Reuse 繰り返し使おう
Recycle 資源として活かそう


埼玉県のマスコット
コバトン

関係が深いSDGsの目標

									
--	--	--	--	--	--	--	---	--	--

みなさん、エコライフについてふりかえることを通して

みんなが快適に暮らしつつげられる

地球であるためには、どうしたらよいか

考えることはできましたか？

自分にも、今からできるエコライフがたくさんあることに

気づき、行動してもらえたらうれしいです。

リデュース・リユース・リサイクル の

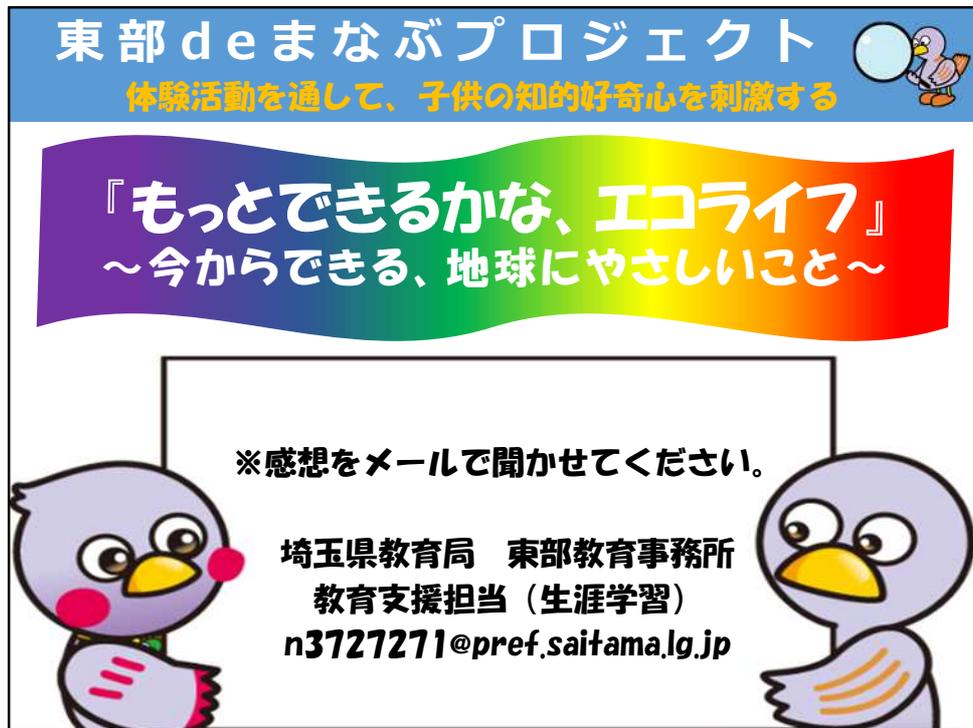
スリーアール についても 聞いたことがあると思います。

あかりをこまめに消す

使い古したタオルを掃除に使う

ペットボトルのラベルをはがし、すすいで回収に出すことなども

環境を守るスリーアールの取組で、とても大切です。



以上で、「東部deまなぶプロジェクト」動画コンテンツ

「もっとできるかな、エコライフ

～今からできる、地球にやさしいこと～」をおわりにします。

最後までご視聴ありがとうございました。

SDGsに係る内容で、皆さんが「知りたい」「やってみたい」と思うようなことをテーマに、動画を作成し提供していきますので、また見てください。

動画を視聴しての感想を、埼玉県教育局東部教育事務所宛に、

Eメールしていただけたら、

今後の参考にしていきたいと思いますので、

よろしくをお願いします。